

2020年2月27日
豊岡市教育委員会

豊岡市立港東小学校、港西小学校の統合に関する要望書に対する 教育委員会の方針について

2月25日に、港地区区長会長及び港東小学校、港西小学校、港中学校、港認定こども園のPTA会長から、港東小学校と港西小学校を統合することについての要望書が提出された。

両校の児童数が減少していくなか、保護者が主体となり、また、地区全体で子どもたちの将来を考えたうえで、統合を決断されたことを重く受け止め、要望書に対する教育委員会の方針について、下記のとおりとする。

記

1 要望書の内容

- (1) 2021年度を目標に、両小学校の統合を推進してほしい。
- (2) 統合を進めるにあたっては、早急に統合準備委員会を設置し、統合に関わる諸課題を検討してほしい。
- (3) 子どもたちの通学の安全確保のため、スクールバス等の導入を検討してほしい。
- (4) 統合後の空き校舎や跡地利用については、地区住民のふれあいの場と地域振興の場として活用させてほしい。

2 要望に対する教育委員会の考え方

(1) 港東小学校、港西小学校の統合について

両校とも、同じ港地区内にあり、コミュニティ組織も同一であること、小小連携も両校で行っていること、認定こども園、中学校も同地区内に1校園であることから、両校の統合は適当であると考えます。

(2) 教育的観点から

統合により複式学級が解消されるほか、学習・生活両面にわたって次のような効果が考えられる。

- ア 多様な考えに触れ、認め合い、協力しあい切磋琢磨することを通じて、一人一人の資質や能力をさらに伸ばすことができる。
- イ 運動会などの学校行事や体育・音楽活動の幅が広がるとともに、グループ学習など、効果的な教育活動が行える。
- ウ 児童の評価や人間関係の固定化を防ぐことができる。
- エ 男女比の偏りを防ぐことができ、お互いを思いやる心を育むことができる。

- (3) 統合の時期について
2021年4月を目標とする。

- (4) 準備委員会の設置について
豊岡市立港東小学校・港西小学校統合準備委員会（仮称）を設置し、両地区の関係者とともに協議・調整を行うこととする。
統合準備委員会の設置等、詳細については今後検討する。

- (5) 子どもたちの通学の安全確保について
通学の安全確保について、統合準備委員会でその方法等について協議する。

- (6) 小学校の跡地利用について
学校の跡地利用については、他の公共施設等とあわせ、今後の検討課題とする。